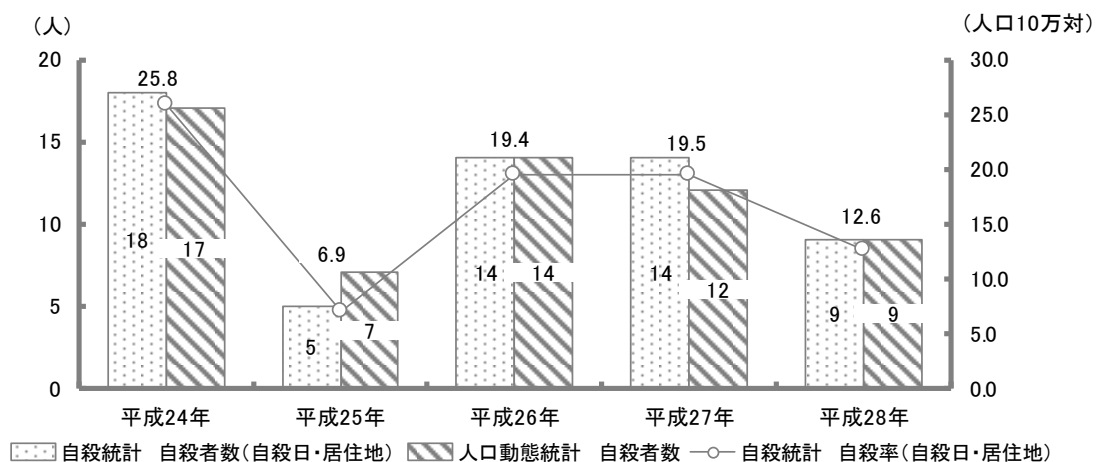


碧南市の自殺者の現状

(1) 自殺者数と自殺率の推移

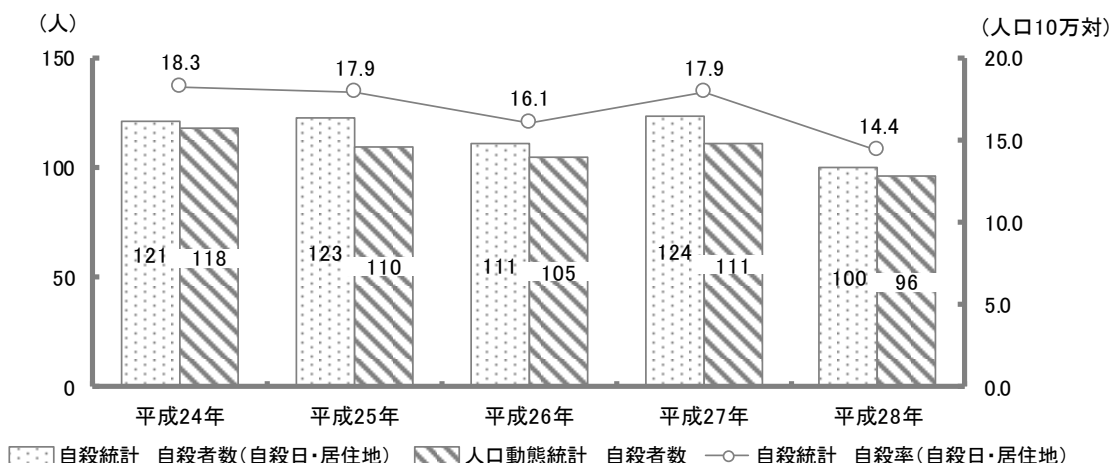
碧南市の自殺率（人口10万人当たりの自殺者数）の推移をみると、年ごとのばらつきはあるものの減少傾向で推移しています。平成28年では自殺率が12.6となっており、西三河南部西医療圏（碧南市、刈谷市、安城市、知立市、高浜市、西尾市）や愛知県・全国よりも低くなっています。

碧南市の自殺者数・自殺率の推移



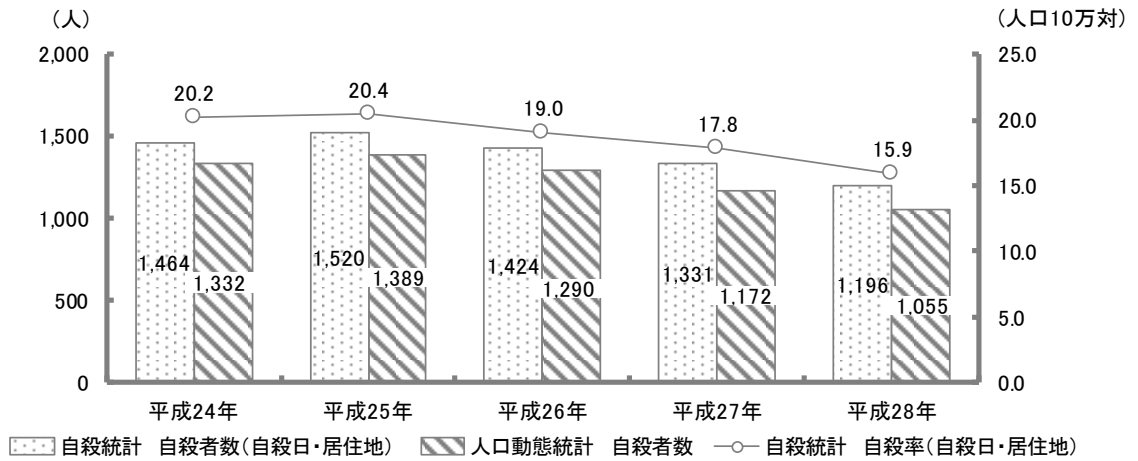
資料：自殺総合対策推進センター 自殺実態プロフィール2017

西三河南部西医療圏の自殺者数・自殺率の推移



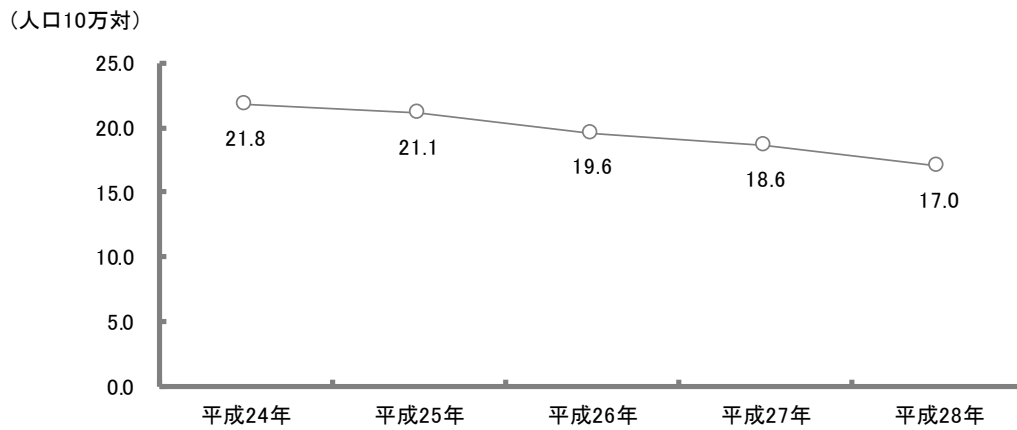
資料：自殺総合対策推進センター 自殺実態プロフィール2017

愛知県の自殺者数・自殺率の推移



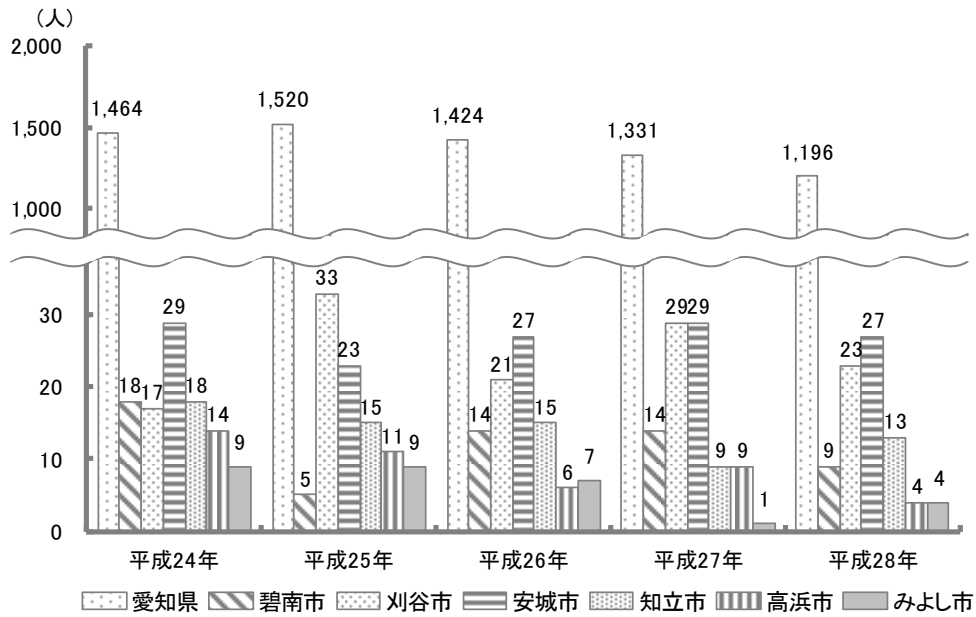
資料：自殺総合対策推進センター 自殺実態プロフィール 2017

全国の自殺率の推移



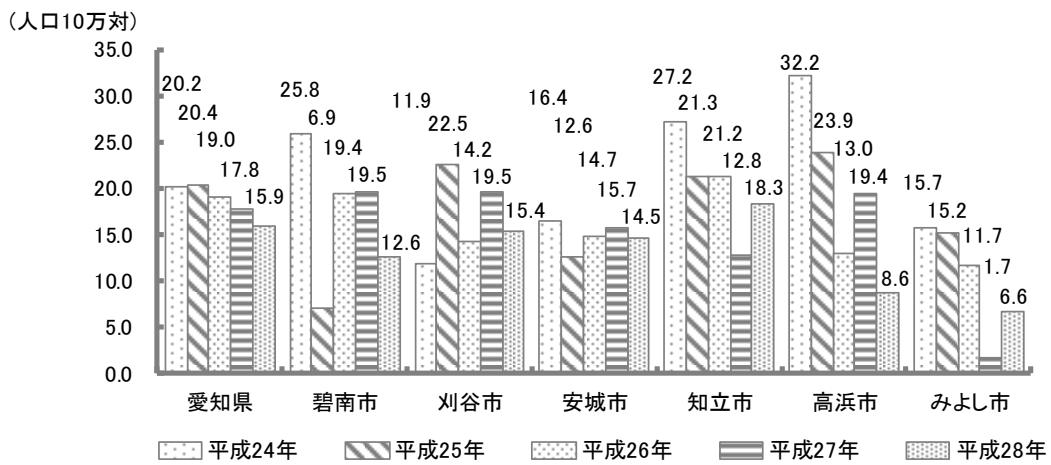
資料：自殺総合対策推進センター 自殺実態プロフィール 2017

＜参考＞衣浦東部保健所管内 自殺者の年次推移



資料：平成 30 年 3 月 8 日 衣浦東部保健所平成 29 年度自殺未遂者対策地域連携推進会議資料

＜参考＞衣浦東部保健所管内 自殺率の年次推移

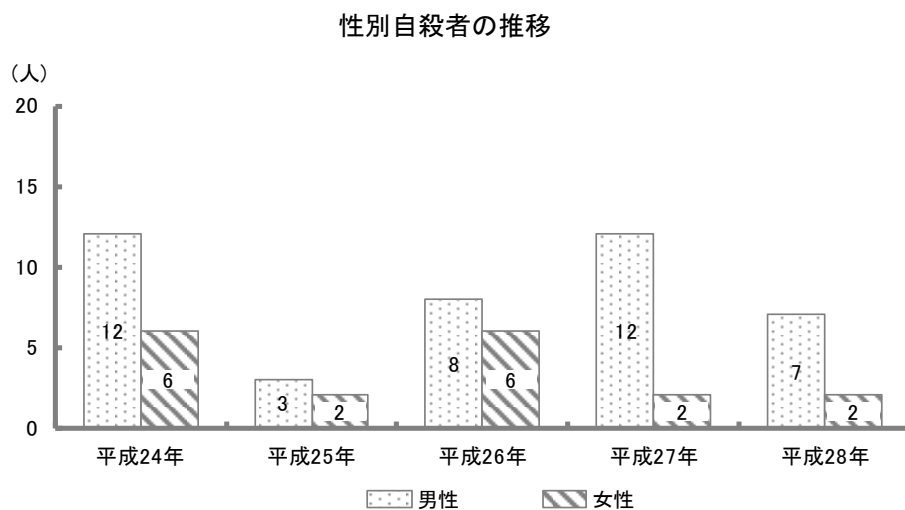


資料：自殺総合対策推進センター 地域自殺実態プロフィール 2017 引用

(2) 性別、年代別自殺者、自殺率の状況

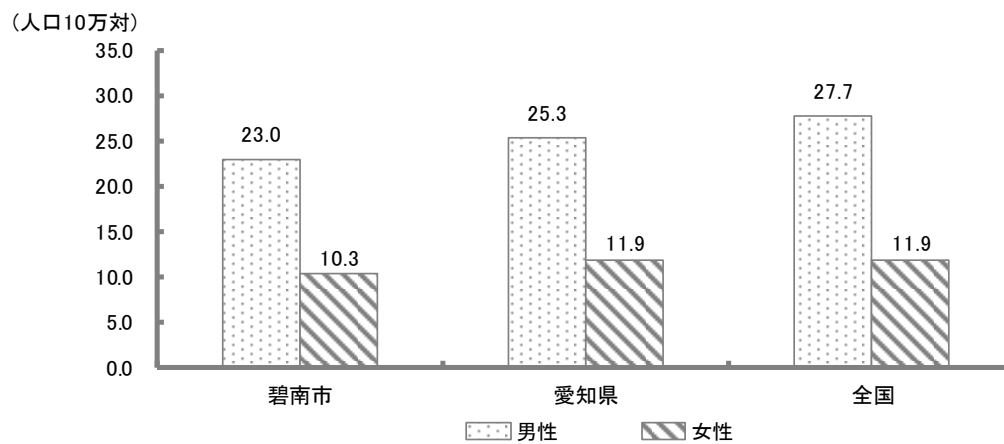
性別自殺者数をみると、男性の自殺者数が女性を上回っています。

平成24年～平成28年の自殺率は、男性が23.0、女性が10.3となっており、特に男性の自殺率は、愛知県(25.3)、全国(27.7)よりも低くなっています。



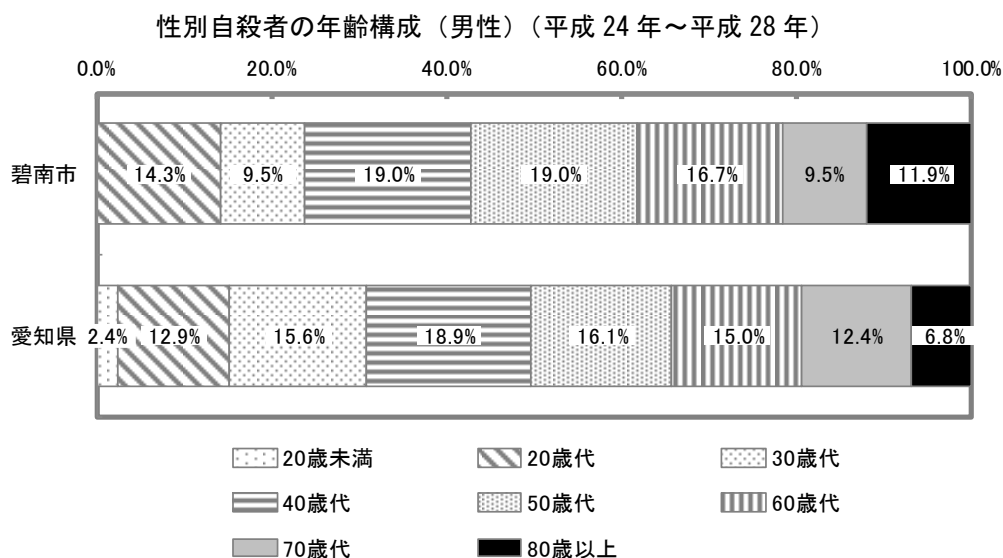
資料：自殺総合対策推進センター 地域自殺実態プロフィール 2017

性別自殺率（平成24年～平成28年）

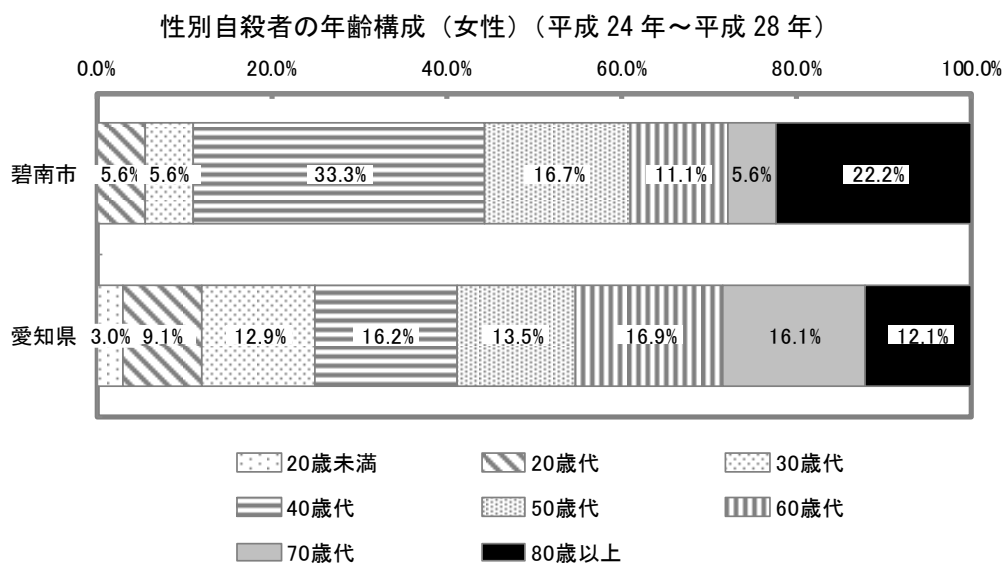


資料：自殺総合対策推進センター 地域自殺実態プロフィール 2017

性別自殺者の年齢構成をみると、男性は40～50歳代の割合が19.0%で最も高くなっています。女性は40歳代の割合が33.3%で最も高く、愛知県（16.2%）よりも高くなっています。



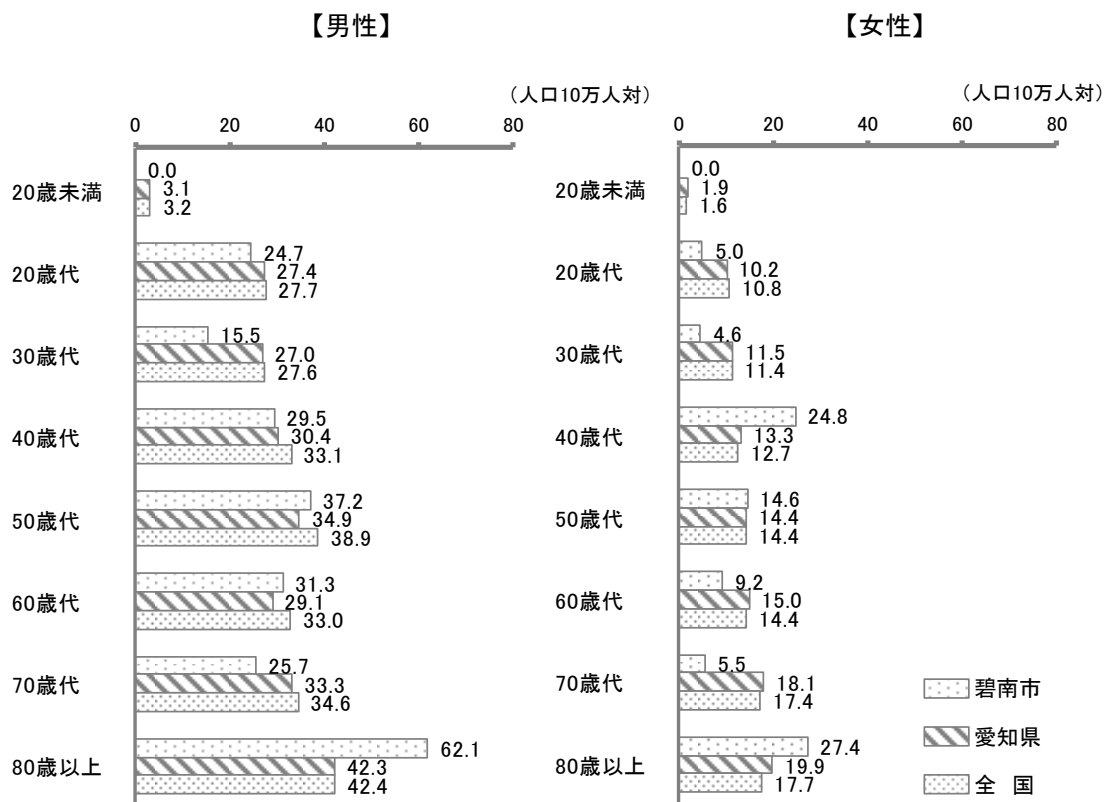
資料：自殺総合対策推進センター 地域自殺実態プロフィール 2017



資料：自殺総合対策推進センター 地域自殺実態プロフィール 2017

性別・年代別の自殺率をみると、男性では80歳以上で愛知県・全国より高く、30歳代で低くなっています。女性では40歳代、80歳以上で愛知県・全国より高くなっています。

性別・年代別の自殺率（平成24年～平成28年）



資料：自殺総合対策推進センター 地域自殺実態プロフィール2017

(3) 性別・年代別自殺者数の上位

平成 24 年～平成 28 年までの間の自殺者数は、男性 60 歳以上無職同居が、男性 40～59 歳有職同居が共に 9 人（15.0%）と最も高くなっています。次いで、女性 40～59 歳無職同居が 8 人（13.3%）となっています。

性別・年代別の自殺者数の上位 5 位（平成 24 年～平成 28 年）

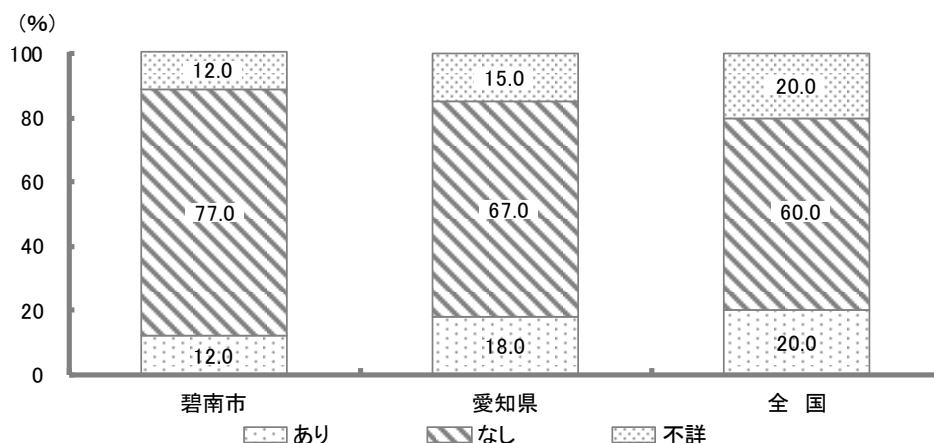
上位 5 区分	自殺者数 5 年計	割合	自殺率* (10 万対)	背景にある主な自殺の危機経路**
1 位: 男性 60 歳以上無職同居	9	15.0%	38.5	失業（退職）→生活苦+介護の悩み（疲れ）+身体疾患→自殺
2 位: 男性 40～59 歳有職同居	9	15.0%	22.5	配置転換→過労→職場の人間関係の悩み+仕事の失敗→うつ状態→自殺
3 位: 女性 40～59 歳無職同居	8	13.3%	34.4	近隣関係の悩み+家族間の不和→うつ病→自殺
4 位: 女性 60 歳以上無職同居	6	10.0%	15.5	身体疾患→病苦→うつ状態→自殺
5 位: 男性 20～39 歳有職同居	5	8.3%	15.8	職場の人間関係/仕事の悩み(ブラック企業)→パワハラ+過労→うつ状態→自殺

資料：自殺総合対策推進センター 自殺実態プロファイル 2017

(4) 自殺未遂歴の状況

自殺者における自殺未遂歴の有無をみると、「あり」の割合が 12.0%と愛知県・全国と比べ低くなっています。

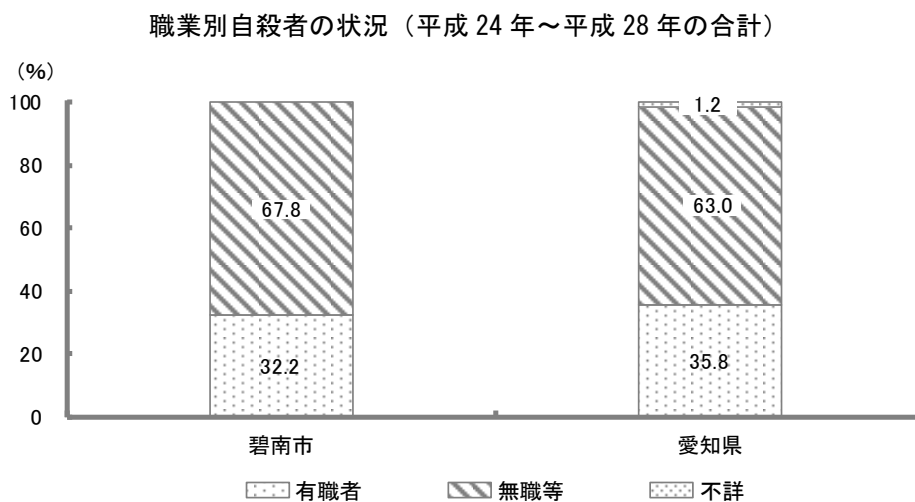
自殺者における自殺未遂の状況（平成 24 年～平成 28 年の合計）



資料：自殺総合対策推進センター 自殺実態プロファイル 2017

(5) 職業別自殺者の状況

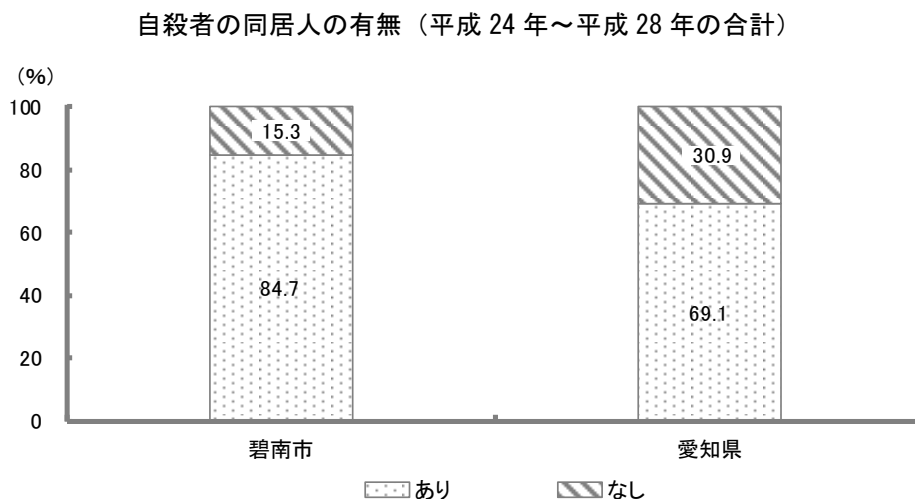
自殺者における職業の状況をみると、「有職者」の割合が32.2%、「無職等」の割合が67.8%となっており、愛知県と比べ「無職等」の割合が高くなっています。



資料：自殺総合対策推進センター 自殺実態プロフィール 2017

(6) 自殺者の同居の状況

自殺者における同居人の状況をみると、同居人「あり」の割合が84.7%、「なし」の割合が15.3%となっており、愛知県と比べ「あり」の割合が高くなっています。



資料：自殺総合対策推進センター 自殺実態プロフィール 2017